



Together

Shukutoku University Magazine
No.245 | 2025.3.15



学長メッセージ
卒業生の皆さんへ

From Graduates
理事長賞受賞者、総代から

看護栄養学部



栄養学科総代
石渡 なごみ



看護学科総代
太田 成海

コミュニティ政策学部



理事長賞
NGUYEN VAN BAO



コミュニティ政策学科総代
保科 真由



理事長賞
大熊 彩莉

「一期一会」
出会いに支えられた4年間
留学生が少ない環境で最初は不安もありましたが、先生方や学生の皆さんの温かい支えのおかげで、充実した4年間を過ごしました。すべての出会いに感謝し、「ともいき」の精神を大切にしながら、日本とベトナムの架け橋になれるよう努力してまいります。

自分と向き合い成長した4年間
大学生生活の4年間は、新しい挑戦の連続でした。行動しなければならぬ環境に身を置き、その重要性を学びました。常に課題に向き合う日々でしたが、新たに出会った友人や先生方、家族のおかげで乗り越え、成長できたと思います。この感謝を忘れずに、4年間の学びや経験を活かし、今後も日々精進して参ります。

挑戦と支えの中で歩んだ4年間
大学生生活の4年間は、新しい挑戦の連続でした。思い通りにいかないこともありましたが、仲間と励まし合い、先生方の支えがあったからこそ乗り越えられました。学びの中で広がった視野と経験は、大きな糧です。関わってくださった皆様に感謝し、これからも前を向いて歩んでいきます。

多くの方々に支えられて
成長できたかけがえのない4年間
学生生活は、講義や臨地実習、アドミッションスタッフの活動などを通して様々なことを経験し、成長できた4年間でした。大学での学びを心に刻み、患者さん一人ひとりの心に寄り添った看護を実践できる看護師になれるよう今後も精進してまいります。最後に、これまで温かいご指導をしてくださった先生方に心から感謝を申し上げます。

大学生活を振り返って
まず、お世話になった先生方、友人や家族に深く感謝申し上げます。楽しく充実した日々を送れたこと、卒業という節目を迎えることができたのは、関わってくださった皆様のおかげです。淑徳大学の4年間を通して、学ぶことの楽しさを知ることができました。立派な管理栄養士になれるよう、学び続ける姿勢を大切に精進してまいります。

経営学部



理事長賞
墓 壮汰



経営学科総代
角田 真歩



観光経営学科総代
渡辺 千尋

に変わらないものはないということを、改めて実感したのではないのでしょうか。
今後の日本、そして世界も、変わらないもの何もなく、私たちは常に変化する社会の中で生き抜いていかねばなりません。みなさんが学生時代に学んだこと、考えたこと、経験したこと、そのすべてが、これから生きるみなさん自身の力となります。自分が置かれた状況を冷静に受け止め、判断し、自らの力で歩みを進めてほしいと思います。
「他者に生かされ、他者を生かし、共に生きる」という建学の精神（利他共生）を掲げる本学を卒業するわけですから、あなたが社会の中で果たしうる役割を考えて、行動してほしいと願っております。
そして、人生は長いですから、途中で生きづらさを感じ、壁にぶつかったときは、ぜひ母校を訪ねてほしいと思います。
最後になりますが、みなさんの今後のご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
本日は誠にありがとうございます。

経営学部長
千葉 千枝子



地域創生学部長
矢尾板 俊平

コミュニティ政策学部長
芹澤 高斉



総合福祉学部長
千葉 浩彦

当たり前前の積み重ねを大切に
多くの経験を得た貴重な4年間
日々の学業から資格取得と多くの経験をした学生生活でした。その中で、目標を達成していく喜びを感じるとともに、当たり前前のことを当たり前に行うことの大切さを改めて感じました。日々の生活を支えてくれた家族、そして、自分に関わる全ての皆様への感謝を忘れずに、これからも精進してまいります。

「あたりまえ」を
丁寧に重ねた4年間
4年間の大学生活を通して、「あたりまえ」の大切さとそれを継続する難しさを学びました。どんな時も日々の出席や課題提出を怠らず丁寧な学びを積み重ねた事が、私の自信と一番の成長に繋がったと思います。このあたりまえの継続を最後まで支えて頂いた先生方や友人、家族等に心より感謝申し上げます。

4年間の出会いと
多くの刺激に感謝
私は、全ての人の出会いに何かしらの意味があると考えています。その中でも、繋がっていたと思う一握りの奇跡を大切にしてきました。人と向き合い、価値観や考え方を吸収してきたことが、今の「私」を形成してくれました。主體的に動き、出会いに感謝することは、これからも大切にしていきたいです。

人文学部



表現学科総代
杉本 知聡



歴史学科総代
矢作 優香

教育学部



理事長賞
山下 陽菜



こども教育学科総代
中村 一葉



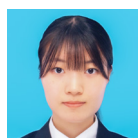
理事長賞
本宮 遙



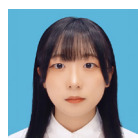
理事長賞
門間 柚太佳



社会福祉学科総代
鈴木 美羽



教育福祉学科総代
本田 春菜



実践心理学科総代
駒塚 響

知恩の学生生活
私を陰に陽に支えてくださった、両親、学友、教職員及び関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。人と人との結びつきが生む力に、多くを助けられた4年間で、淑徳大学で得られた見聞や経験の数々は、私にとって生涯の宝です。皆様から頂いた、尽きせぬ恩義を胸に、今後も精励精進してまいります。

自己覚知の難しさと大切さを学ぶ
将来が不明瞭なまま大学生活が始まり、当初は就職や、国家試験に対する漠然とした不安がありました。しかし、経験豊富な先生方や個性あふれる仲間に出会ったことで、自分自身を客観視し、目標を定め努力できたと感じます。4年間で得た経験を活かし、今後は人々の強みを見出し、寄り添えるよう尽力いたします。

夢や目標を持つことの大切さ
教員になることを目標に入學し、4年間沢山の先生方と同じ夢を持つ仲間、そして家族に支えられ、卒業という門出を迎えることができました。夢を見ることができれば、それは実現できるのだと思います。これからも、4年間の学びから得た新たな目標を胸に、日々挑戦し、成長し続けます。

素敵な方々との出会いに
恵まれた学生生活
まず、お世話になりました先生方や家族、友人たちに深く感謝申し上げます。自身が興味を持った心理学について専門的に学ぶことができたのは、素晴らしい仲間や先生方と出会ったことで、多くの学びを得たと思います。また、学生生活で得た多くの方との出会いは私の人生に欠かせないものとなりました。この4年間に関わった全ての方への感謝を忘れず、今後も精進してまいります。

常にひたむき、
素直さと向上心を忘れず
私にとって大学生活は、幅広い貴重な経験とスキルを培い、今後の人生の礎となった4年間でした。素晴らしい仲間や先生方と出会って、多くの挑戦が充実した日々を彩りました。今後も自分の強みを発揮しながら、大学生生活で得た学びを糧にし、子供たちと共に成長し続ける温かい教師を目指し、精進して参ります。

自分を信じ挑戦し続ける
先生方仲間たちそして自分を信じ、何事にも挑戦し続けることができた4年間でした。日々自身の課題を追求しコツコツと努力を重ねることの大切さ、時には仲間と肩の力を抜いて生活を楽しむ大切さを学ぶことができました。4年間の学びや経験を糧に支えてくださった方々に感謝の気持ちを忘れず日々精進して参ります。

経験を糧に、これからも
この度は、理事長賞をいただき大変光栄に思っております。振り返れば、コロナ禍が始まった大学生生活でした。制限のある中で、毎日必死にもがいていた日々を懐かしむ感じがします。4年間で自分自身を大きく成長させることができました。本当にありがとうございました。淑徳大学の今後の益々の発展を願っています。

充実した4年間
大学生活では様々なことに挑戦してきました。社会人になる前に経験したいことは何かと考え、研究発表や教育実習に意欲的に取り組みました。その結果多くの学びや喜びを得ることができ、充実した4年間になりました。支えてくださった多くの方への感謝を忘れず、これからも私らしく日々精進してまいります。

仲間と助け合って紡いだ、
思い出深く実りある4年間
大学生活の中で、人と関わることの大切さを改めて実感しました。アドスタッフの活動では他学年他学科の学生と言葉を交わすことでお互いを知ることができ、また協力し合うことで自己を見つめ成長する機会も得ました。より良い時間を持つことができたこの4年間、支えてくださった方々に感謝申し上げます。



令和6年度 各賞受賞者

◆千葉キャンパス

●長谷川研究奨励賞	社会福祉学科 教育福祉学科 実践心理学科 コミュニティ政策学科	小原 光 望月 杏莉 岩田 えみり 島田 裕貴
●浄土門主賞	実践心理学科	流石 季実
●一般社団法人全国保育士養成協議会会長表彰	教育福祉学科	山下 愛乃
●一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟表彰	社会福祉学科	久保田 明日香
●一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟表彰	社会福祉学科	須田 みなも
●千葉県知事賞	実践心理学科	明石 悠里
●千葉市大学市長賞	社会福祉学科	杉田 大晃

◆埼玉キャンパス

●浄土門主賞	こども教育学科	大森 かれん
●一般社団法人全国保育士養成協議会会長表彰	こども教育学科	正親 かのん
●公益社団法人全埼玉私立幼稚園連合会会長表彰	こども教育学科	亀田 百花
●公益社団法人日本仏教保育協会協会賞	こども教育学科	豊島 由季

◆千葉第二キャンパス

●浄土門主賞	栄養学科	板垣 日向
●千葉県私立大学短期大学協会会長賞	栄養学科	堀澄 茉奈
●千葉県看護学生等知事表彰	看護学科	落合 真士
●一般社団法人日本私立看護系大学協会会長表彰	看護学科	福田 優香
●一般社団法人全国栄養士養成施設協会会長表彰	栄養学科	柴田 蒼衣
●公益社団法人日本フードスペシャリスト協会会長表彰	栄養学科	君塚 勇斗
●千葉県看護協会看護学生表彰	看護学科	藤本 遥

◆東京キャンパス

●長谷川研究奨励賞	歴史学科	島田 健史
●淑徳大学特別賞	表現学科	井坂 史

発行日 | 2025年3月15日

編集 | 淑徳大学 大学広報誌編集委員会

発行 | 淑徳大学 大学事務局



□千葉キャンパス

総合福祉学部 コミュニティ政策学部
大学院 総合福祉研究科
〒260-8701
千葉県千葉市中央区大蔵寺町200
Tel 043-265-7331

□埼玉キャンパス

経営学部(令和4年度入学生まで)
教育学部 地域創生学部
〒354-8510
埼玉県入間郡三芳町藤久保1150-1
Tel 049-274-1511

□千葉第二キャンパス

看護栄養学部
大学院 看護学研究科
〒260-8703
千葉県千葉市中央区仁戸名町673
Tel 043-305-1881

□東京キャンパス

経営学部(令和5年度入学生より)
人文学部 淑徳大学短期大学部
〒174-8631
東京都板橋区前野町6-36-4
Tel 03-3966-7631



公式HP



公式Instagram



公式YouTube



公式X



アドミッションセンター
公式X



公式Facebook



淑徳大学
共に歩む これまでも これからも

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

淑徳大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

淑徳大学は持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向け、積極的に取り組んでいます。

その一環として、この印刷物はFSC®森林認証紙と、地産地消・輸送マイレージに配慮したライoinsインキを使用しており、環境に配慮した印刷物として発刊しています。